



医療法人社団淳英会

おゆみの中央病院

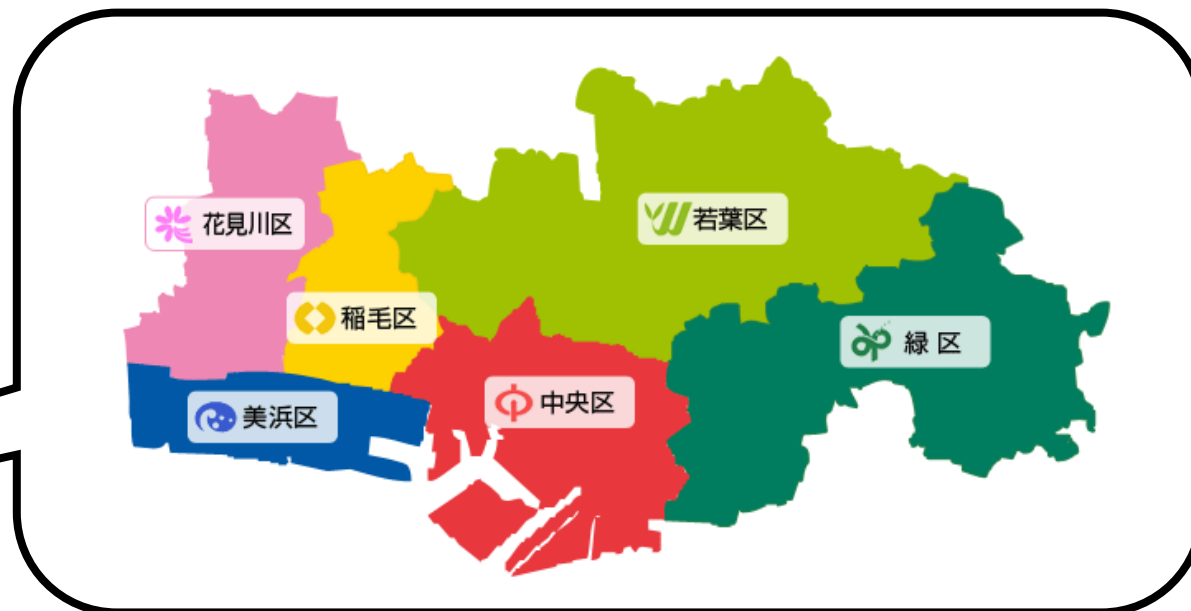
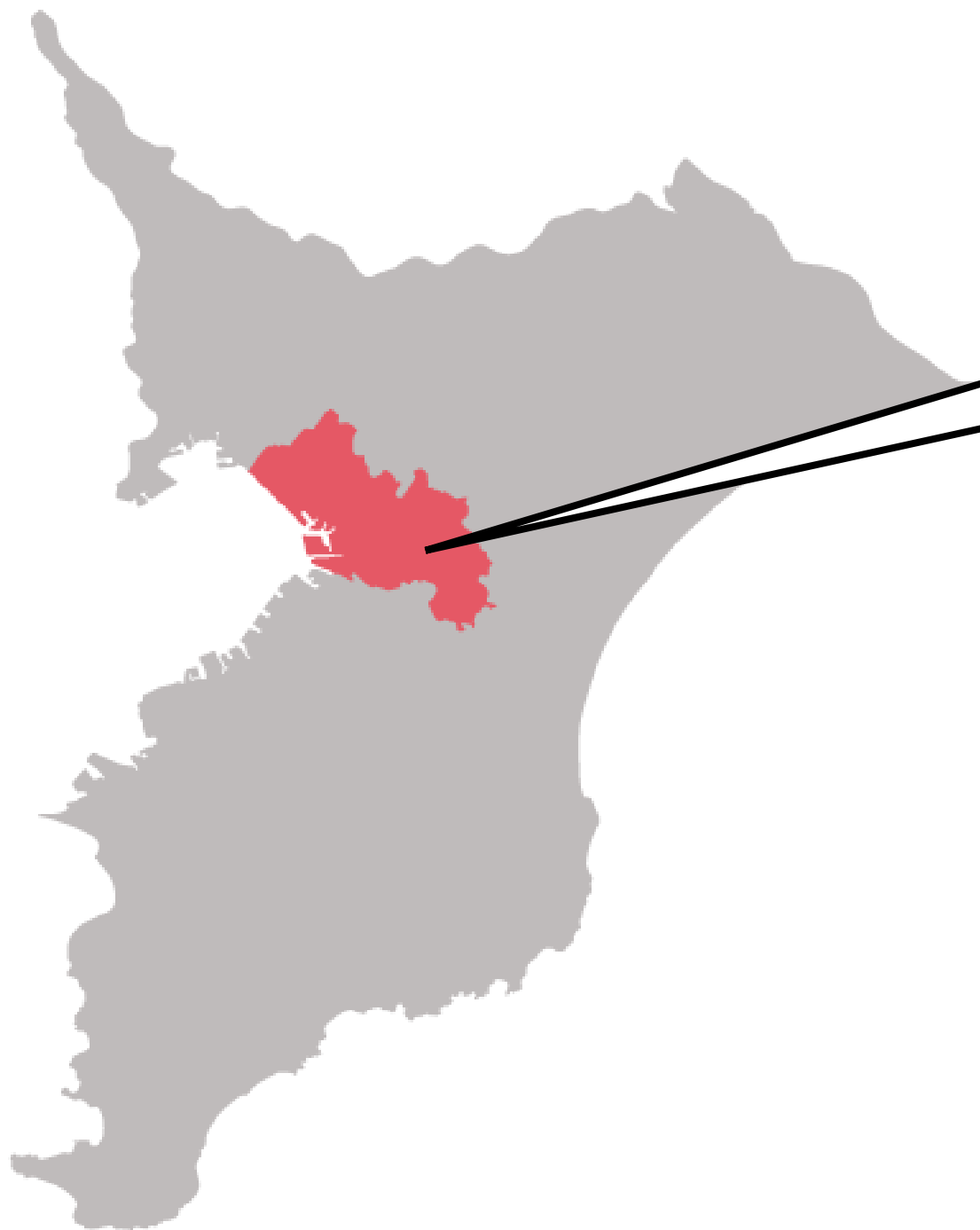
OYUMINO CENTRAL HOSPITAL

千葉地域リハビリテーション広域支援センター

# 千葉圏域 活動報告



# 千葉圏域 基本データ

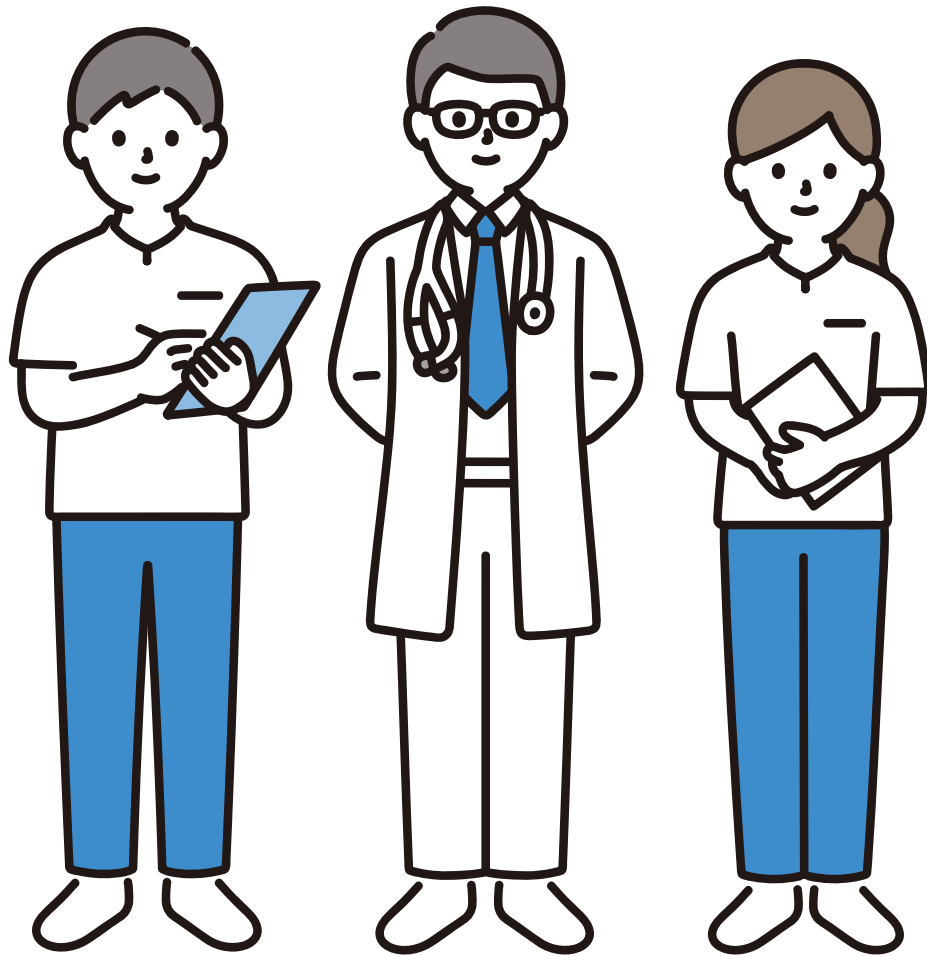


市 町 村 数	1 市 (千葉市)
総 人 口	974,4951人
高 齢 化 率	25.6%
高 齢 者 人 口	249,963人
生 産 年 齢 人 口	569,887人

※2020年国勢調査より

# リハ・パートナー

リハ・パートナー数 **40** 施設



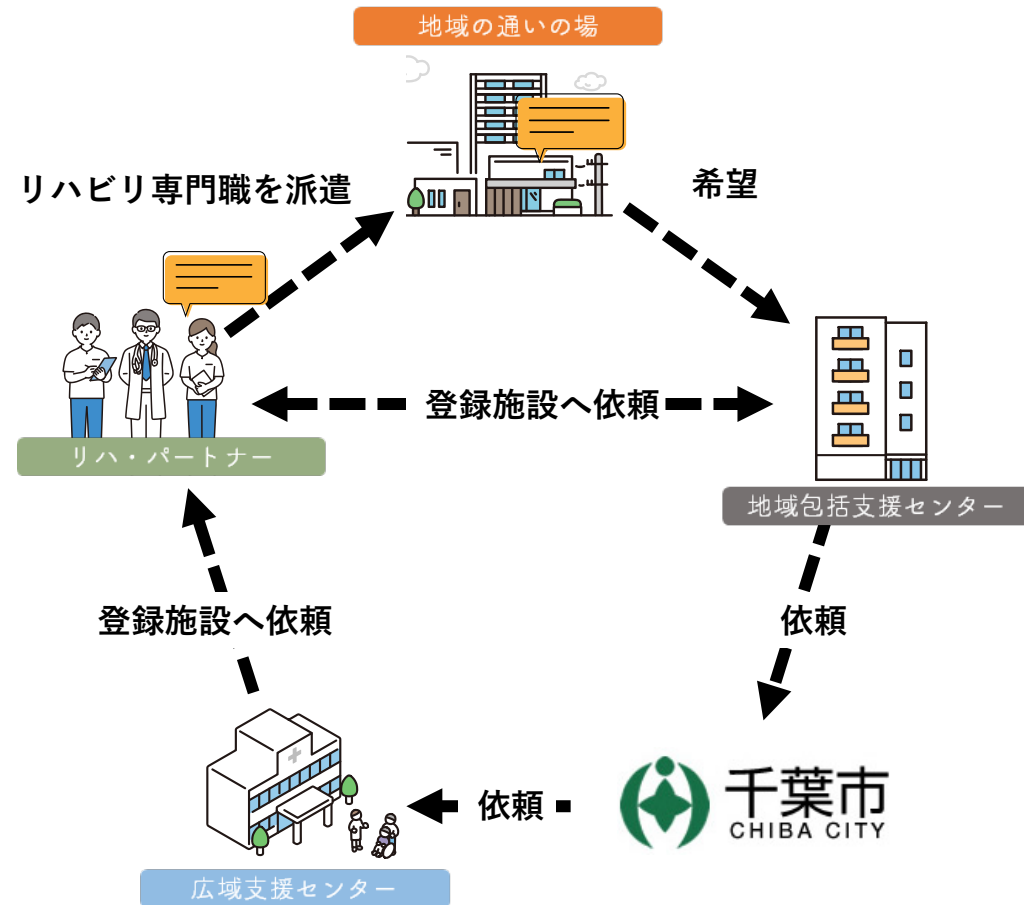
医療機関、介護老人保健施設、  
訪問・通所リハ事業所、  
訪問看護ステーションなど

リハ・パートナー、圏域地域包括支援センター、行政担  
当者を対象にした「リハ・パートナー会議」を開催  
広域支援センターの取り組み説明・報告  
リハ・パートナー同士の意見交換や交流の機会を設定

第1回	10/14	<ul style="list-style-type: none"><li>当センターの取り組み概要説明</li><li>活動支援事業における共通した体力測定内容についての提案</li><li>意見交換会</li></ul>
第2回	3/28	<ul style="list-style-type: none"><li>当センターの取り組み報告</li><li>専門職として地域の健康講話等において提供できること</li></ul>

# 活動紹介①

## 千葉市地域リハビリテーション活動支援事業



- ### 地域の通いの場支援
- 体操指導
  - 自主トレ指導
  - 体力測定
  - 健康講話 など

- ### 地域ケア会議
- 自立促進ケア会議
  - インフォーマルケア会議

## ボッチャ普及活動

地域の通いの場を中心に  
ボッチャ体験会を開催

継続支援を目的に 1団体 1回



	区	日程	依頼元(連絡調整先)
2022年度	緑	7月12日	公民館の主事の方
	中央	7月20日	あんしんケアセンター
	中央	8月4日	あんしんケアセンター
	中央	9月9日	あんしんケアセンター
	緑	9月12日	サロン代表者
	若葉	9月21日	あんしんケアセンター
	若葉	10月21日	サロン代表者
	中央	10月27日	あんしんケアセンター
	美浜	11月16日	あんしんケアセンター
	緑	11月30日	あんしんケアセンター
	中央	12月15日	あんしんケアセンター
	中央	1月25日	あんしんケアセンター
	美浜	2月20日	あんしんケアセンター
	中央	3月29日	あんしんケアセンター
2023年度	緑	4月20日	あんしんケアセンター
	緑	4月25日	公民館の主事の方
	若葉	5月15日	あんしんケアセンター
	中央	6月3日	あんしんケアセンター
	緑	6月5日	あんしんケアセンター

# 活動紹介②

## 各種研修会・連絡会の開催

### 目的

千葉市圏域で活動するリハビリテーション職同士の連携強化

回リハ有志の会	
千葉市内の回復期病棟所属スタッフ対象の研修会を開催	
令和4年度実績	
開催数	2回
テーマ	「内部障害患者に対するリスク管理勉強会&ディスカッション」
	「若手セラピストのキャリアデザインについて」

千葉市リハビリテーション連絡会	
千葉市内の病期を超えたPT・OT・ST間の連携強化を目的に研修会や意見交換会を開催	
令和4年度実績	
開催数	3回
テーマ	急性期と生活期の連携について
	参加施設の特色紹介、意見交換会①
	参加施設の特色紹介、意見交換会②

# 千葉圏域の課題

周知不足

「リハビリ専門職」ができることが、十分に周知されていない

担い手不足

対応できるリハ・パートナーが偏る

活動の幅の狭さ

介護予防分野以外の活動が少ない

「地域住民」、「行政」、「リハビリ職」の  
ニーズとシーズを「つなぐ」ことが必要！

# 課題に対する活動ポイント



地域名	国政調査人口(2020)	将来推計65歳以上人口(2045)
中央区	211,736	61,112
花見川区	177,328	61,853
稲毛区	160,582	55,977
若葉区	146,940	54,721
緑区	129,421	49,170
美浜区	148,944	48,737

## ○普及啓発

行政等関連機関、リハ専門職が在籍しない施設、地域住民などに活動内容やどんな事が出来るのか知っていただく

## ○リハ・パートナーとの連携強化

リハビリ専門職間でも、どのような活動が出来るのか共通理解を持つ



# それでも悩みは尽きない…

- 地域住民、地域包括支援センターからの依頼件数に地域差がある  
(周知の差？地域のニーズを掘り起こせていない？)
- 一緒に活動してくれるリハ・パートナー施設を増やしたい
- 活動する上でのハードルを下げるには  
(経験の少ないセラピストでも活動できる工夫は？)

